



SAP Ariba 

機能の概要

契約ワークスペースメタデータ向け Contract workspace metadata retrieval API および
Create and update API

Keertan Rai、Prasad Karani、SAP Ariba
一般提供予定: 2020 年 5 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

説明: 契約ワークスペースメタデータ向け Contract workspace metadata retrieval API および Create and update API

導入の難易度  やや複雑
対象エリア  グローバル

今までの課題

現在の連携では、SAP Ariba Contracts からデータを抽出するのは複雑です。結果として、お客様がデータを抽出して外部のアーカイブストレージ、監視および実行アプリケーションに供給するのが難しくなっています。

同様に、お客様が既存の連携方法を使用して、外部アプリケーションから SAP Ariba Contracts の作成ワークスペースを起動することも困難でした。

対象ソリューション

- SAP Ariba Contracts
- SAP Ariba Sourcing
- SAP Ariba Strategic Sourcing Suite
- SAP Ariba APIs
- SAP Ariba Developer Portal

SAP Ariba で問題解決

Contract Workspace **Create and update API** により、**ユーザーは**、既存のテンプレートを使用して契約ワークスペースを作成したり、単一の契約ワークスペースメタデータ（ヘッダーフィールド）詳細を更新したりすることができます。

Contract Workspace retrieval API の **Get API** では、単一の契約ワークスペースメタデータ（ヘッダーフィールド）の詳細が取得されます。**Contact Workspace retrieval API** の **Search API** では、タイトルや最終変更日などの属性を使用して契約ワークスペースが検索されます。

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

主なメリット

API を使用すると、SAP ソリューション以外のフロントエンド、アーカイブストレージおよび実行アプリケーションを使用する場合に、これらのアプリケーションに対して容易に契約ワークスペースヘッダーデータを供給できます。

API を使用すると、SAP ソリューション以外のフロントエンドおよび実行アプリケーションを使用する場合に、これらのアプリケーションから容易に契約ワークスペースのヘッダーデータを作成、更新できます。

お客様は、エンドユーザーにとって容易なプロセスのモデルを作成できます。

API によってデータアクセスにアクセスするメカニズムを標準化することにより、既存のアプリケーションを拡張して、新しい革新的なアプリケーションを構築できるようになります。

前提条件と制限事項

この API では、SAP Ariba Contracts に対して有効になっているバイヤーの契約ワークスペースヘッダーのみを取得、作成、更新できます。

お客様は、SAP Ariba Developer Portal でオンボーディングプロセスを完了する必要があります。クライアントでは、必要とされる OAuth 認証にアプリケーションが準拠していることを確認しておく必要があります。OAuth 認証を実行できるのは、SAP Ariba APIs の管理によって承認されているアプリケーションのみとなります。

機能の概要

説明: 契約ワークスペースメタデータ向け Contract workspace metadata retrieval API および Create and update API

使用例

Contract Workspace retrieval API を使用して、
SAP Ariba Contracts から契約ワークスペースヘッダー情報を取得します。

ユーザーは、この API を介して契約ワークスペースヘッダー情報をダウンロードし、ターゲットアプリケーションの要件に従ってデータを表示できます。

お客様は、契約ワークスペース情報をダウンロードし、アーカイブストレージシステムで管理する必要があります。

契約ワークスペースメタデータ向け Create and update API

を使用して、SAP Ariba Contracts で契約ワークスペースヘッダー情報を作成し、更新します。

お客様は組織のビジネスプロセスに合わせてフロントエンドアプリケーションを開発します。ユーザーは、詳細をアプリケーションに入力し、その詳細は後続の処理、承認などのために SAP Ariba Contracts に渡されます。この API を介して契約ワークスペースヘッダー情報を作成、更新および削除できます。

前提条件

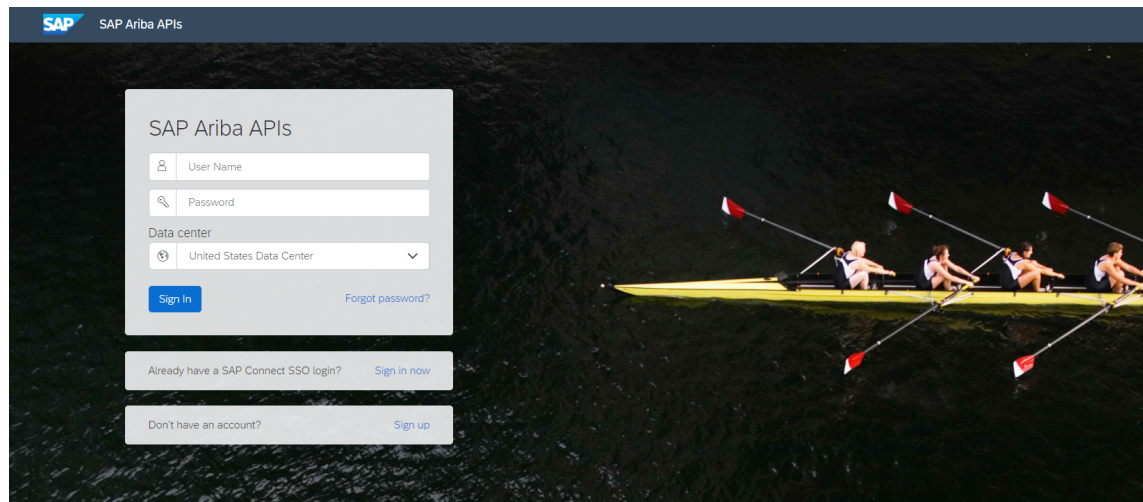
アプリケーションで SAP Ariba Contracts にあるデータにアクセスできるようにするには、以下の情報を SAP Ariba カスタマサポートに提供します。カスタマサポートがアプリケーションをサイトにマッピングします。

- clientID: OAuth クライアント ID
- テナント: SAP Ariba サイト (レルム) の名前

機能の概要

説明: 契約ワークスペースメタデータ向け Contract workspace metadata retrieval API および Create and update API

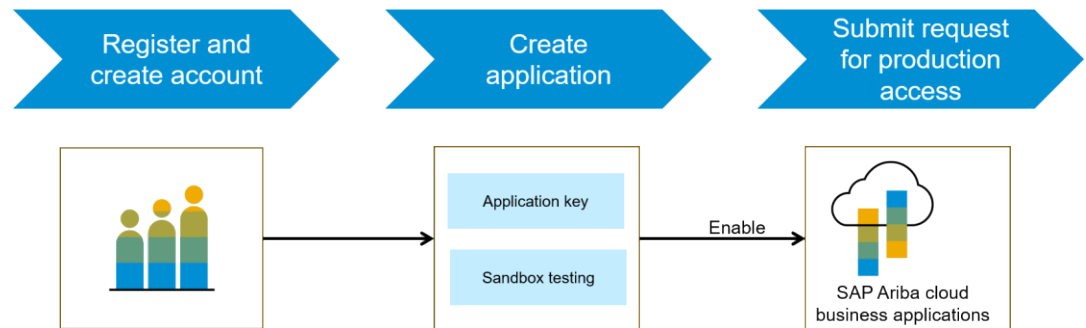
API を使用するアプリケーションの開発方法



Build powerful domain specific applications to address your customer needs using a rich environment and user friendly tools offered by SAP Ariba.

<https://developer.ariba.com/api/> に移動します。

[Learn] セクションを確認し、アプリケーションの開発方法に関する詳細を理解します。一般的に、アプリケーションを開発するプロセスには以下のステップが含まれます。



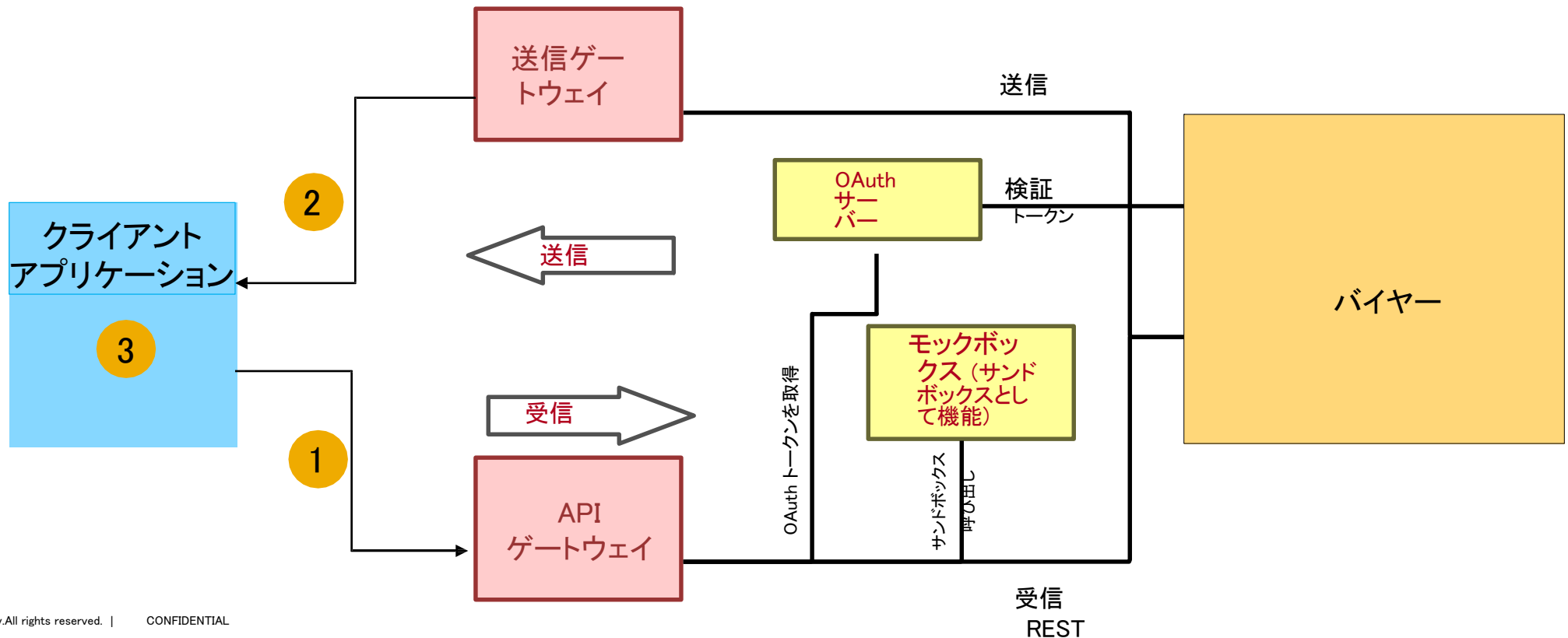
1. Developer ポータルに登録したら、[SAP Ariba Contracts] の下で使用可能な API の詳細な説明を確認します。
2. 新しいアプリケーションを作成し、アプリケーションを有効化してアプリケーションキーを取得します。
3. <http://connect.ariba.com> でサービスリクエストを提出して、作成したアプリケーションの「本稼動アクセス」を申請する必要があります。申請が承認されると、アプリケーションの OAuth クライアント ID が生成されます。
4. バイヤー管理者として、自分のプロフィールに OAuth クライアント ID を追加しておきます。

機能の概要

説明: 契約ワークスペースメタデータ向け Contract workspace metadata retrieval API および Create and update API

metadata retrieval および create and update API のワークフロー

1. クライアントアプリケーションが、定義されたパラメータセットを使用して Ariba Contracts に対してクエリを実行します。
2. API はクエリに応答し、一致するすべてのレコードを含む JSON データセットを返します。
3. データを受け取ったアプリケーションがそのデータを処理します。



機能の概要

説明: 契約ワークスペースメタデータ向け Contract workspace metadata retrieval API および Create and update API

サンプルコード

API 要求は、要求 URL で複数の パラメータ を渡すことができます。利用可能なパラメータと構文については、API に関するドキュメントを参照してください。

以下のサンプルコードの `{{runtime_url}}` を、SAP Ariba Developer Portal で、この API の Discovery ページにある Environment Details テーブルに記載されている、目的の実行時 URL に置き換えてください。

1. 以下は、システムテンプレート ID を使用して契約ワークスペースヘッダー情報を作成する例です。

`POST {{runtime_url}}/contractWorkspaces`

例: `POST {{runtime_url}}/contractWorkspaces?user=reedtaylor&passwordAdapter=PasswordAdapter1&realm=Cirrus`

要求本文

応答

2. 以下は、既存の契約ワークスペースヘッダー情報を更新する例です。

`PATCH {{runtime_url}}/contractWorkspaces`

例: `PATCH {{runtime_url}}/contractWorkspaces?user=adavis&realm=Cirrus&passwordAdapter=PasswordAdapter1`

要求本文

応答

このほかの Swagger の例については、次のサイトの [Discover] セクションを参照してください: <https://developer.ariba.com/api/>

機能の概要

説明: 契約ワークスペースメタデータ向け Contract workspace metadata retrieval API および Create and update API

3.以下の例では、ID で単一の契約のみを取得します。

```
GET {{runtime_url}}/ContractWorkspaces/{ContractID}
```

例:

```
GET {{runtime_url}}/contractWorkspaces/CW5071?user=adavis&passwordAdapter=PasswordAdapter1&realm=Cirrus
```

応答

4.以下の例では、フィルタを介してすべての契約を検索し、取得します。

```
GET {{runtime_url}}/contractWorkspaces?$filter=LastModifiedlt2020-03-03andLastModifiedgte2019-11-15&$top=0&$count=true
```

例:

```
GET {{runtime_url}}/contractWorkspaces?$filter=LastModifiedlt2020-03-03andLastModifiedgte2019-11-15&$top=0&$count=true&user=customersupportadmin&passwordAdapter=PasswordAdapter1&realm=Cirrus
```

応答

```
GET {{runtime_url}}/contractWorkspaces?$top=0&$count=true&$filter=TitleeqCreateContractWorkspace22&realm=s4All-3&user=customersupportadmin&passwordAdapter=PasswordAdapter1
```

応答

このほかの Swagger の例については、次のサイトの [Discover] セクションを参照してください: <https://developer.ariba.com/api/>